

2011 年文学部卒

植野正士

大阪いばらきキャンパスにて開催された、代表者会議の全体会后、「+R 個人奨励奨学金」採用者やサークル活動等で活躍されている後輩学生を囲みながら、グループワークを行いました。

私の属したグループは 2009 年卒～2015 年卒の約 30 名で、高野さんと林さんの 2 名による活動紹介・質疑応答が行われました。高野さんは、サークル活動でオーケストラ公演を行っており、オーケストラを知らない人をターゲットにした公演を目指したいと、熱い思いを語ってくれました。また、奨励金の採用者でもある林さんは、レーサーのトレーナーを目指し、アメリカでの留学も経験しており、資金面での援助は非常に助かったと話していました。

その後、「学生たちにどのような支援ができるか」を論点にした意見交換が行われ、「地方公演や遠征がある場合は応援に行く」「情報・人脈での支援」「活躍する学生を周知させる仕組みを築く」等の意見が出されました。

そして、「未来人財育成基金」という資金的な援助も、大きな要素であることを感じました。学生との触れ合いを通して、夢や目標に向かって、ひたむきに努力する学生を応援したいという実感がわきました。また、そうした学生の姿に自分自身も鼓舞される思いでした。

懇親会では、多方面で活躍されている多くの校友と親睦を深めることができ、津々浦々にまた会いたい仲間ができました。校友会のつながり、そして校友会と学生のつながりを肌で感じることもできた、貴重な経験になりました。